



本日は 第2949回 例会
プログラム
地区国際奉仕委員会の活動
No.2771 10月22日(木)

次週以降の予定

10月29日(木) マチローカードのこれから
11月5日(木) ガバナー公式訪問
11月12日(木) 講師例会

第2948回 例会報告

2015年 10月15日(木)

会長挨拶・報告



昨日、6クラブ対抗ゴルフコンペが行われました。私は参加できませんでしたが滝川IRCの代表選手の皆様お疲れ様でした。

今日はロータリーの友誌委員長からの紹介の通り経済と地域社会の発展月間であり10月23日は、ロータリー世界ポリオデーであります。先日大村智北里大学特別栄誉教授にノーベル医学生理学賞が贈られると発表がありました。静岡県伊東市川奈の土壌から採取した細菌が産生する抗寄生虫活性物質が、イベルメクチンの開発につながりオンコセルカやフィラリア症の予防に貢献しています。この微生物は人間の役に立つ放線菌ですが、メタン生成菌という人間の害になる微生物もいます。水素と二酸化炭素または酢酸・メタノールなどの有機物からメタンを作り出し、エネルギーを獲得する嫌気性の微生物で、水田・湿地・海底・地下深部などに生息します。沼とか小川でプクプク泡が出ているところにメタン生成菌がいるかもしれません。最近、永久凍土が溶け始め、このメタン生成菌が腐葉土を食べて沼山メタンガスを出していることが分かりました。二酸化炭素の地球温暖化に影響する数値の20倍から30倍の温室効果で、50年後には二酸化炭素の温室効果を上回ると言われています。子供の頃、冬に見渡す限りの大雪原の50メートル位先にぼつんと黒いものがあつたことが何回かありました。私は、犬があんな遠くまで行って用を足したんだと思ひ込んでいたのですが、実はメタン生成菌の仕業だったので。このメタン生成菌は地殻にも生息します。が、この後の話の続きは、話のネタがなくなった時に話すことにしまして、本日は米山記念奨学会委員会の担当例会で地区米山委員長であります渡邊様をお招きしての卓話例会であります。渡邊様短い時間ですが宜しくお願いいたします。

委員会報告

親睦活動委員会 本間 保昭 委員長
本日6時から木曜フォーラムが行われます。

先週のプログラム

◇米山記念奨学会委員会担当例会◇

ーゲスト卓話ー



米山記念奨学会委員会 西田 浩二 委員長
本日は、米山の担当とすることで地区から渡邊葉子委員長をお迎えして米山奨学金についていろいろと話していただくと思っております。この米山奨学金というのは戦後、世界平和を願った奨学金制度として始まっております。実に日本が復興と言う名のもとに世界を目指した事業の一つだと私は思っております。

す。ただ、昨今、近隣との世界平和に関する考えによる摩擦と言うものが多々起きておりました地区の中でもこの米山に対する感情論が若干出入りしているような状況でございます。本日はそう言うものを含めた中で地区の、あるいは日本における米山奨学会の状況を説明していただきたいと思ひしてお招きした次第です。それと、本日この例会前に神部洋史会員より一桁多い米山の寄付を頂きましたことを皆様にご報告させていただきます。

「米山記念奨学会の現状と今後の活動」



地区米山委員長 渡邊 葉子 様

本日は米山月間と言うことでお招きいただきましてありがとうございます。これで何度目かになるんですけど滝川に来るとなんかホッとします。今年度からこちらのクラブの渡邊ファストガバナーが米山本部の評議員となつていただいておりますのでそちらも合わせてよろしくお願ひしたいと思います。

今ほど委員長から近隣諸国との摩擦がある中でこの事業についてとお話がありましたけれど、ロータリーが掲げる世界平和を実現するための事業であると私は思っております。世界平和は人と人とを結ぶことで実現することが出来る、国としての日本国と言う形の中での政治とは全く別のところでロータリー活動は行われておりますので、確かに奨学生は国名を挙げれば中国、韓国の方が多くいらっしゃるのですけれど国籍を視野には入れずに世界平和を望むのだと言った信念のもと、この事業は推進していかねばならないのではないかと私自身は踏まえておりますのでよろしくお願ひします。



米山記念奨学事業とは？

- ・日本で学ぶ 外国人留学生 を支援
- ・日本のロータリー 独自の事業 (日本全国34地区合同プロジェクト)
- ・公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
- ・世話クラブ・カウンセラー制度による深い交流

●なぜ海外からの留学生を支援するのですか？

フルブライト・プログラム

世界平和を達成するためには
人と人との交流が最も有効である

ウィリアム・フルブライト
上院議員



日本のロータリアンの夢

米山基金

- ・1952年に事業構想。"平和日本"を世界へ
- ・日本の友人を増やし平和を実践する人材を育てる

国際理解と親善への近道



米山奨学金は、日本のロータリーの父と呼ばれる米山梅吉氏が亡くなったあと、その功績を永遠に偲ぶことができる事業をやるうと、1952年、東京RCがはじめたものです。外国人留学生というと、欧米系の人たちを思い浮かべる人が多いかもしれませんが、

現状、日本にいる留学生の90%以上がアジア人です。その中でも最も多いのが中国人なので、まず、絶対数が多いことをご理解ください。

ロータリーでは、指定校に、国籍バランスを考えて推薦してもらうようお願いをしたり、地区での選考の際は、優秀性を重視しつつも1カ国に偏らないようにするなど、できるかぎり努力しています。ご覧のように今年度は39.7%と3年前に比べて大きく減りました。



元奨学生(学友)の活躍

- モンゴル初の3年制高校を設立
- 駐日韓国大使(2人)
- 地区ガバナー(3人)
- 女性の自立支援(ネパール・ラオス・アフガニスタンなど)
- 台湾で女性初の故宮博物院院長
- 剣道を中国で広める

第2770地区(埼玉県)では毎年、奨学生と学友が老人福祉施設を慰問して、お年寄りの方々と交流しています。右上の写真は、モンゴル学友会が、ウランバートル郊外にある日本人墓地の砂漠化を防ぐため、植樹をしている様子です。

第2660地区の関西学友会では、ネパール大地震の被災者のために、募金活動をしました。懸命に義援金呼びかけのこの1枚は、米山奨学会が実施した第1回フォトコンテストで最優秀賞を受賞しました。

第2620地区(静岡県・山梨県)学友会が、甲府駅前の清掃活動をおこなった写真です。

●寄付はきちんと使われていますか？
みなさんが米山に寄付したお金は、奨学事業に使われています。左の円グラフは収入です。昨年度の寄付金は14億1,474万円(濃オレンジと薄いオレンジ)で、過去5年間で最高額だった前年に比べ、さらに約7,700万円増加しました。利子を合わせると、収入は全部で14億9,378万円でした。

右の円グラフは支出を表しています。奨学金、地区や世話クラブへの補助費など、事業費としての支出は全部で12億3,446万円と、収入を大きく下回りました。2013年4月にいったん奨学生採用枠を100人減らしましたが、寄付金が回復傾向にある為、2015学年度は720人、2016学年度はさらに740人枠とすることが決定しています。支出の黄色い部分、理事会などの会合旅費、管理部門の事務局人件費などの管理費は、左側の"利子収入"で賄われています。また、支出に占める管理費は5.0%と非常に低く、公益性の高さを表しています。



昨年度、地区目標を達成したクラブは16クラブあります。滝川ロータリーは11,337円となっており例年目標額を達成していただいておりますが昨年は何故か少なくなっています。

当地区奨学生国籍

- 1・中国 6名
- 2・韓国 1名
- 2・ウズベキスタン 1名
- 2・ドイツ 1名
- 2・スイス 1名
- 2・マレーシア 1名
- 2・台湾 1名

計7か国

寄付の税制優遇

- 所得税、法人税の税制優遇!
- 税額控除と所得控除
- 普通寄付金にも適用可 ※米山奨学会HPで申請が必要

課税所得額750万円の方が10万円寄付をすると、**39,200円** 所得税が軽減されます

2,000円以上の寄付でメリット有

ご寄付のお願い

- 他地区より寄付が多ければ、より多くの奨学生を採用できます

当地区の目標額(普通+特別) / **16,000円**

お金に困っていないのでは？

- 優秀性 > 経済的困窮度
- そもそも、留学生の裕福度を知ることは超困難
- 留学費用を支払えない人は日本に入国できない



2016年はソウル国際大会へ!

ソウルで歴史的3イベント

- ソウル国際大会期間中...
- 2016年5月29日(日)夜 **米山ナイト!** (世界の学友と交流!)
- 2016年5月30日(月)午後 **分科会** (史上初!)
- "友愛の広場"に**ブース**出展

ニコニコBOX

渡邊 葉子会員(地区米山委員長・札幌手稲RC) 米山卓話をさせて頂いて。
 鷲尾 昌法会員 10月10日滝川音楽協会会員演奏会が無事終了して。札幌交響楽団の岩崎さんと共演が出来て光栄でした。
 渡邊 恭久会員 例会に地区米山委員長の渡邊委員長をお迎えし、ご苦勞様と申し上げます。
 宮崎 英彰会員 A・1 税理士法人 奈井江事務所を開設しました。
 佐藤 佳朗会員 6クラブ対抗戦ゴルフ、ロータリー準優勝(私が戦力外)。宮崎会長の提供のゴルフキャディバッグが当たりました。会長に感謝・感謝!!
 西田 浩二会員 担当例会を終えて。地区米山委員長、渡邊葉子様有難うございました。

会長/宮崎 英彰
 幹事/渡辺 浩司
 編集/クラブ会報委員会
 電子メール info@rotary.gr.jp
 ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日●毎週木曜日 PM0:30
 例会場●ホテルスエヒロ
 事務局●ホテルスエヒロ 7F
 〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16
 TEL (0125)22-3344
 FAX (0125)24-2755

